

入院診療計画書：胃手術パス

主治医： ⑥

担当看護師：

患者氏名： 様

経過日数 分類		入院日	手術前日	手術当日・前	手術当日・後	手術後1日目
患者説明資料	処方	現在飲んでいる薬を確認します	夕方の下剤を飲みます 			回診後、医師の指示で持参薬が再開されます 
	注射			()時から点滴をします 朝1件目の手術の時は手術室で点滴をします 	医師の指示があるまで24時間点滴をします 抗生物質の点滴をします 	24時間の点滴をします 抗生剤の点滴をします 
	処置		お臍をきれいにします	肺塞栓予防のため、弾性ストッキングを履きます 点滴の前に長病衣に着替えます 下着はパンツのみにして下さい 	背中に痛み止めの管が入ります 鼻の管と手術部位にも管が入ります 手術室で尿の管が入ってきます  酸素吸入をします 心電図を付けます 肺塞栓予防のため、下肢にマッサージ器を付けます 17時30分頃に血糖測定をします	7時・11時30分・17時30分に血糖測定をします 医師の指示で胃管が抜けます 尿の管を抜きます 
	検体検査					6時頃血液検査があります 
	画像・生理					レントゲン検査があります 
	食事		食事は夕食まで出ます 21時以降は絶食です	絶飲食です 	絶飲食です 	お昼から栄養剤が出ます 
		(医師の指示で食事が出来ない場合があります) 特別な栄養管理の有・無  				
	清潔	シャワー浴出来ます		洗面・歯磨きを済ませておいて下さい 	看護師がうがいをお手伝いし顔を拭きます 	看護師が身体を拭きます 
						
	体動	病棟内は自由です		なるべくベット上で安静にしてください 	手術当日はベッド上安静です 	回診後、歩くことが出来ます (初めて歩く時は看護師がお手伝いします) 
						
	排泄			手術前にトイレは済ませておいてください 		
	教育・指導	看護師から手術の準備について説明があります		義歯、貴金属、眼鏡(コンタクト)を外して下さい	手術後、医師からご家族へ説明があります	栄養士から栄養指導があります
		〈必要物品〉 ティッシュ、腹帯3枚、T字帯1枚 		ご家族の方は手術中はお部屋がデイルームで待機して下さい 	術式後は集中治療室で経過をみます。 夜間2時間ごと、看護師が術創の観察・血圧など測る為お部屋に伺います 	医師の指示で一般病棟に戻ってきます 
		禁煙です 	麻酔科と歯科の受診があります			

※ 上記内容について説明を受けました。 年 月 日：患者様氏名(代理者氏名・続柄)

入院診療計画書：胃手術パス

経過日数 分類		手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目
患者説明資料	処方					
	注射	医師の指示があるまで24時間点滴をします	医師の指示があるまで24時間点滴をします	夕方までの点滴に変更されます		
						
	処置	7時・11時30分・17時30分に血糖測定をします	7時・11時30分・17時30分に血糖測定をします 背中への痛み止めの管を抜きます	7時・11時30分・17時30分に血糖測定をします		
			 			
	検体検査			6時頃に採血があります 		
	画像・生理			レントゲン検査があります 		
	食事		回診後、問題なければ昼食より3分粥の食事が出ます	5分粥の食事が出ます	7分粥の食事が出ます	全粥の食事が出ます
						
	清潔			看護師が体を拭きます 		
	体動					
	排泄					
	教育・指導	食事の摂り方のパンフレットに目を通しておきましょう				
		身体を動かしていきましょう				
		 				

入院診療計画書：胃手術パス

経過日数 分類		手術後7日目	手術後8日目	手術後9日目	手術後10日目 ~ 手術後12日目	手術後13日目
患者説明資料	処方					
	注射					
	処置	回診でお腹の管が抜けます 				
	検体検査	6時頃採血があります 				
	画像・生理	レントゲン検査があります 				
	食事	米飯の食事が出ます 				
	清潔	清拭を行います 	創部が抜け問題がなければ シャワーに入れます 			
	体動					
	排泄					
	教育・指導				栄養士による栄養指導を 行います(2回目) 	傷に問題がなければ退院許可 が得ます 退院日に診察カードと次回受 診日が書かれた用紙を渡しま す 